



阪神カウンセリング・ラボ ニュースレター

2022 6月号



カラスの話 ～カラスは賢い～

先日テレビで、東京からカラスが減ったというニュースがありました。さまざまな対策が功を奏したのでしょうか。しかし、カラスが移動したのか近郊の都市にカラスが増えたということでした。



また、兵庫県芦屋市で、校門前の木に作られたカラスの巣を撤去した翌日、その付近で教員や通行人がカラスに頭を蹴られたり威嚇されたりしたという記事がありました。この巣にはヒナがいたようです。巣を撤去されたことに対するカラスの復讐だったのでしょうか。

だいぶ前の話になりますが、病院に勤務していた頃、部屋の窓から運動場を見ていると、一羽のカラスが15mほどの高さから急降下しては、地上すれすれで急上昇するのを繰り返していました。変なカラスがいるなあと不思議に思い、運動場のその地点に行ってみました。すると、そこに、マーブルチョコレートの筒が落ちていました。カラスは、高い所からその筒を口から放し、地面すれすれのところでくわえる「遊び」を繰り返していたのです。

また、5月か6月頃だったと思います。作業療法室の職員さんが私を呼ぶので、二階に上がってみると、少し離れた木の上にカラスの巣がありました。卵を産んだようで、一羽が卵を温めていました。もう一羽はおそらく餌を求めにいていたのでしょうか。そんなある日、急に大雨が降り出したことがありました。職員さんが呼ぶので行ってみると、この時は、巣に二羽いました。一羽は、巣の中でヒナを守り、もう一羽は、必死の様子で羽根を広げているのです。巣に雨水が入り込まないようにしているようでした。

ちょうどその頃、「所さんの目がテン」というテレビ番組で、カラスのことを取り上げていました。いかにカラスは賢いかをさまざま紹介していました。その中に、鳩とカラスの違いを実験していた場面がありました。鳩とカラスがそれぞれ別の鳥かごの中に入れられ、おもちゃの動物がやや離れたところからピッピ、ピッピと笛を吹き、太鼓を鳴らしながら鳥かごに近づいていきます。すると、鳩はパニックを起こして、かごの中を飛び回っていました。しかし、カラスは近づいてくるおもちゃをじっと見て、襲ってこないことを確認し、平然としていました。

カラスは想像以上に、記憶力や観察力がある賢い鳥のようです。



阪神カウンセリング・ラボ

<https://www.hanshin-cl.com/>

* 梅田相談室

〒530-0014
大阪市北区鶴野町4-11 朝日プラザ梅田9階910
Tel/Fax 06 - 6147 - 2533
E-mail hanshin-c.@star.ocn.ne.jp

* 明石相談室

〒673-0891
明石市大明石町1-7-4 白菊グランドビル512
Tel 078 - 917 - 6880

